

商社の事業投資ビジネス 価値向上サービス

データの可視化による投資先企業の経営実態の把握と連携企業とのシナジー効果を最大化するための戦略策定を通じて、商社ビジネスの価値向上を支援

商社業界では近年、総合商社を中心にトレーディングから事業投資へとビジネスモデルが変化し、マーケットインの発想のもと、顧客起点の事業開発やデータ利活用の潮流がバリューチェーンを横断した規模で見られます。一方で、事業ポートフォリオの拡大・複雑化を背景に、商社では事業会社への投資を図る上で必要な経営実態の把握や事業会社間での連携・事業創出を実現するための戦略策定に課題を感じているケースが散見されます。

アビームコンサルティングは、商社および各インダストリーの企業変革やビジネス価値向上を支援してきた実績をもとに複数事業会社間のシナジー効果を最大化するための戦略策定を通じて商社ビジネスの価値向上を支援します。

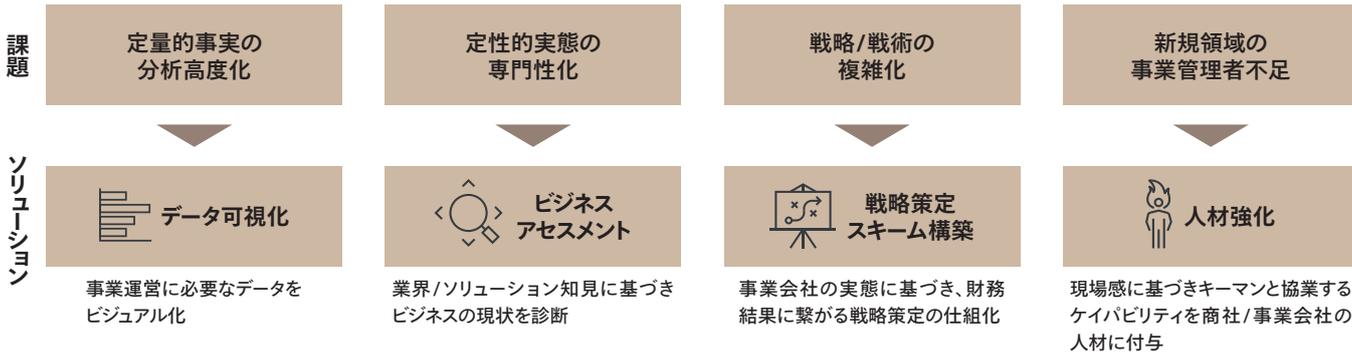
商社において事業投資の難易度が上がっている要因

最終消費者を意識したバリューチェーンの縦横の統合・連携や、異業種とのシナジー効果の創出など商社における事業ポートフォリオが拡大・複雑化したことにより、事業会社の現場課題は高度化しています。これにより商社は各事業会社の実態把握が難しく、また事業の範囲も拡大したことより工数がかかるようになりました。事業会社の価値向上に向けた戦略策定/実行は困難を極め、また事業会社を管理する人材が不足するケースが増加しています。

事業推進の構造	課題	課題の概要
事業会社  戦略及びオペレーション推進	定量的事実の分析高度化	事業会社の財務状況や事業運営上の重要指標を把握できていない - データ量の増加やデータアーキテクチャの高度化により、事業会社の定量分析が難しい
戦略/戦術策定	定性的実態の専門化	事業会社で生じている定性的な事実や因果の整理が難しい - 事業会社が属する業界知識や基本的なビジネス知識の専門性が高く、現場スタッフが抱える本質的な課題把握が難しい
商社 管理人材 	戦略/戦術の複雑化	現場課題が複雑化し、問題設定と施策の設計難度が高い - 事業会社の実態や因果等の整理が難しく、問題/課題の適切な優先度付けと有効な打ち手策定ができない
	新規領域の事業管理者不足	新規事業領域において事業戦略を策定/推進する人材が不足 - 新しい領域において、事業会社との協業に向けたあるべき姿を描き、実行推進するケイパビリティを持つ人材が少ない

データによる現状整理から人材強化までをトータルで実施

アビームコンサルティングは、事業会社を起点とした商社の事業投資ビジネス価値向上に向けて、データ可視化による現状把握から継続的な戦略策定、実行推進を可能とする人材強化までをトータルでご支援します。BIツール等のソリューションを活用し事業運営に必要なデータをビジュアルで可視化し、データを分析を通じてPDCAサイクルを回しながら施策への落とし込みを行います。各業界・領域に精通した専門コンサルタントが、事業会社のビジネスアセスメントを実施、課題分析・戦略策定・実行支援し、そのノウハウを商社/事業会社の人材に付与することで人材強化を行います。



アビームコンサルティングの提供価値

アビームコンサルティングは、業界を横断した知見/ケイパビリティ/アセットを有しており、領域をまたいで連動するプロジェクトチームが次世代型商社への変革を実現します。事業会社の短期的な価値向上を実現するとともに、商社が持つバリューチェーンにおけるコスト効率化やプロダクト/チャネルの拡大等、シナジー創造を実現します。さらに、商社と事業会社双方および事業会社横串の事業基盤を強化することにより、商社ビジネスの継続的な価値向上に貢献します。

アビームコンサルティングが提供する投資ビジネス価値向上の概要

利益創出 	■ 事業会社の短期的なバリューアップ - 現状の可視化、問題/課題特定、施策策定/実行により事業会社の短期財務を改善する
事業基盤強化 	■ 商社が持つバリューチェーン全体の利益向上 - 商社が保有するバリューチェーンを横断してコスト効率化やプロダクト/チャネルの拡大等シナジーを創造し、中長期的な利益を創出する
	■ 投資先である事業会社の自走力/組織力改善 - 事業会社の従業員が自ら現状把握/戦略立案/戦略実行可能になる
	■ 投資人材確保による組織力強化 - 商社に属し事業投資に関わる人材が、担当する事業会社のバリューアップを支援する

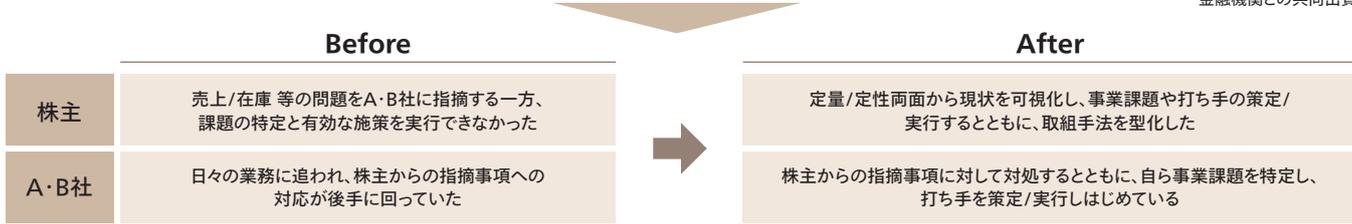
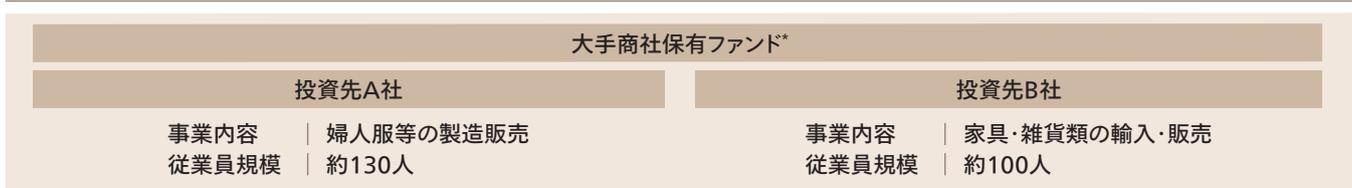
サービスを実現するアビームコンサルティングのケイパビリティ



事例 | データ活用を起点とし、短期間で事業投資先のビジネス価値を向上

アビームコンサルティングが支援した大手商社保有ファンドでは、特定の投資先に対するハンズオン支援としてDXを始めとする各種施策を実施し、イグジットまでの限られた期間内に早期に各投資先の企業価値向上を実現する必要がありましたが、日々の業務に忙殺され取組が進んでいない状況でした。支援ファンドの投資先である中堅規模の小売企業において、クイックなアセスメントを実施し課題を可視化、DXロードマップを策定、次にデータ可視化により分析の高度化の土壌を構築、最後に自走するための人材強化までに取り組んだ結果、短期間で価値向上を実現したとともに、組織力を強化しました。アビームコンサルティングの商社/小売の専門知見を持つ専門コンサルタントの投資先の個社事情に応じたDX施策策定と併走支援により企業価値向上に貢献することができました。(支援期間: 1年間)

取組背景



アビームコンサルティングの取組支援内容

データ可視化 ■ BIダッシュボード構築による財務/顧客/在庫情報の全体像可視化と従来のデータ加工作業の工数削減	ビジネスアセスメント ■ 経営層から現場スタッフまで横断したヒアリングによる現場課題の可視化・注力課題の特定	戦略策定スキーム構築 ■ DXロードマップ策定 ■ EC向けCRMシステム導入3ヵ月で+1,500万円の売上効果 ■ 余剰在庫を特定し、約3,000万円の消化促進	人材強化 ■ 大手商社保有ファンドのデジタル意識改革 ■ 投資先のデータドリブンによる営業会議ファシリテーションの実現
--	--	---	--